

受注者希望型週休2日モデル工事に係る特記仕様書（土木工事編（水道））

（目的）

- 1 建設産業において、就業者の高齢化と担い手不足が進行するなか、若手技術者等の確保・育成が重要な課題となっており、対応策の一つとして、週休2日の確保による建設現場の就労環境の改善が求められている。このため、土曜日及び日曜日を工事現場閉所日とする取組を試行的に行うことにより、週休2日の普及促進を図る。

（週休2日の定義）

- 2（1）週休2日モデル工事の対象期間は、工事開始日から工事完了日のうち、非対象期間を除いた期間とする。
※非対象期間とは、「準備期間」、「後片付け期間」、「夏季休暇（3日間）」、「年末年始休暇（6日間）」、「工場製作のみの期間」、「工事事務等による不稼働期間」、「天災（豪雨、出水、土砂流、地震等）に対する突発的な対応期間」、「その他、受注者の責によらず閉所・現場作業を余儀なくされる期間」とする。
- （2）対象期間中、原則として土曜日及び日曜日を現場閉所日とする（下請け業者を含む）。ただし、荒天（降雨・降雪等）や緊急対応等、やむを得ない理由がある場合に、現場閉所日に工事現場を稼働させた場合は、対象期間内で別の日に振替できるものとする。
※現場閉所とは、巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を除き、現場事務所での事務作業も含め1日を通して現場事務所が閉鎖された状態をいう。

（実施方法）

- 3 受注者は、週休2日を実施するか否かについて、契約締結後10日以内に様式1を作成し、監督員へ提出すること。

（受注者の取組内容）

- 4（1）受注者は、監督員と協議し決定した期日までに、閉所計画を記載した休日等取得計画／実績書を作成し、発注者に提出すること。
- （2）受注者は、対象期間中、毎月、上記で作成した休日等取得計画／実績書に現場の閉所実績を追記し、発注者に提出すること。

(3) 受注者は、下請業者に対し、週休2日モデル工事の取組にあたり必要な事項について協力を依頼すること。

(経費の計上)

- 5 対象期間中において通期の週休2日(4週8休以上)(現場閉所日数/対象期間日=28.5%以上))を達成できた場合、精算時に、4週8休以上の現場閉所を前提とした補正係数(別紙1の①、②、③)を乗じたそれぞれの経費(労務費、機械経費(賃料)、共通仮設費率、現場管理費率、市場単価、標準単価)を変更契約にて計上する。

(現場閉所に係る調査)

- 6 モデル工事の現場閉所について疑義がある場合は、発注者は受注者に対し出勤簿等の提出を求めるなど、現場閉所に係る調査をすることがある。

(工事成績評定等)

- 7 (1) 発注者は、受注者の週休2日の達成状況や週休2日モデル工事の実施にあたり必要な書類の提出状況等に応じて、当該工事に係る検査において加点評価を行う。
- (2) 発注者は、受注者が週休2日を達成できなかった場合でも、減点評価を行わない。

【別紙 1 補正係数】

① 通期の週休 2 日（4 週 8 休以上）

労務費 : 1. 0 5
 機械経費（賃料）: 1. 0 4
 共通仮設費率 : 1. 0 4
 現場管理費率 : 1. 0 6

② 市場単価方式による週休 2 日の取得に要する費用の計上に関する補正係数

名称	区分	補正係数 (4 週 8 休以上)
鉄筋工		1.05
ガス圧接工		1.04
インターロッキングブロック工	設置	1.02
	撤去	1.05
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.01
	撤去	1.05
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	1.01
	撤去	1.05
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	1.04
	撤去	1.05
防護柵設置工（落石防護柵）		1.02
防護柵設置工（落石防止網）		1.03
道路標識設置工	設置	1.01
	撤去・移設	1.04
道路付属物設置工	設置	1.02
	撤去	1.05
法面工		1.02
吹付砕工		1.03
鉄筋挿入工（ロックボルト工）		1.03
道路植栽工	植樹	1.05
	剪定	1.05
公園植栽工		1.05
橋梁用伸縮継手装置設置工		1.02

橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工		1.04
橋面防水工		1.02
薄層カラー舗装工		1.01
グルーピング工		1.01
軟弱地盤処理工		1.02
コンクリート表面処理工(ウォータージェット工)		1.01

下水道用設計標準歩掛に係る市場単価の補正係数

名称	規格・仕様	補正係数 (4週8休以上)
硬質塩化ビニル管設置工		1.03
リブ付硬質塩化ビニル管設置工		1.03
砂基礎工	人力施工	1.05
砂基礎工	機械施工	1.05
砕石基礎工	人力施工	1.05
砕石基礎工	機械施工	1.05
組立マンホール設置工		1.05
小型マンホール工		1.01
取付管およびます設置工	ます設置工	1.01
取付管およびます設置工	取付管布設及び支管取付工	1.02

③ 土木工事標準単価による週休2日の取得に要する費用の計上に関する補正係数

名称	区分	補正係数 (4週8休以上)
区画線工		1.02
高視認性区画線工		1.02

橋梁塗装工		1.01
構造物とりこわし工	機械	1.02
	人力	1.02
コンクリートブロック積工		1.02
排水構造物工		1.02
鋼製排水溝設置工		1.02
表面被覆工（コンクリート保護塗装）	固定足場	1.01
	高所作業車	1.01
表面含浸工	固定足場	1.02
	高所作業車	1.02
連続繊維シート補強工	固定足場	1.02
	高所作業車	1.02
剥落防止工（アラミドメッシュ）	固定足場	1.02
	高所作業車	1.02
漏水対策材設置工	固定足場	1.02
	高所作業車	1.02
防草シート設置工		1.01
紫外線硬化型 FRP シート設置工（ポリエステル樹脂）	固定足場	1.01
	高所作業車	1.01
塗膜除去工		1.02
バキュームブラスト工		1.01
道路反射鏡設置工	設置	1.00
	撤去	1.02
仮設防護柵設置工（仮設ガードレール）		1.02
機械式継手工		1.02
抵抗板付鋼製杭基礎工		1.02
ノンコーキング式コンクリートひび割れ誘発目地設置工		1.01
FRP 製格子状パネル設置工		1.00
侵食防止用植生マット工（養生マット工）		1.02
支承金属溶射工		1.02

耐圧ポリエチレンリブ管 (ハウエル管) 設置工		1.02
----------------------------	--	------

受注者希望型週休 2 日モデル工事

週休 2 日の実施について

以下のいずれかを■にしてください。

☐：当社は週休 2 日を実施します。

☐：当社は以下の理由により、週休 2 日を実施しません。

(実施しない場合、該当する理由を■にしてください。複数回答可)

- ☐ 工程管理が困難となるから（天候不順など不確定な要素を除く）
- ☐ 天候不順など不確定な要素があることで工程管理が困難となるから
- ☐ 日給月給制の従業員が多く、月当たりの賃金が低くなるから
- ☐ 工期が延びることから工事経費が通常の工事より多く必要となるから
- ☐ 当社の休暇制度と合わないから
- ☐ 下請業者との調整が困難となるから
- ☐ 他工事との調整が困難となるから
- ☐ その他
()

令和 年 月 日

工事名：

住所（所在地）
会社名 商号（名称）
代表者氏名
※ 自署でない場合は、記名と押印が必要です。